株式会社大謝名商事(沖縄県宜野湾市)

メーカーと二人三脚で進めた申請



大謝名商事店舗外

創立53年を迎える株式会社大謝名商事は、LPガス供給販売のほか水道 設備や空調設備、リフォーム事業などを行う地域密着企業。顧客数1908件 中約3分の2を戸建て住宅が占めており、顧客増加と人員減少による検針作 業のひっ迫からLPWA通信システム導入を決定した。設置は、家庭用のほか 保育園や居酒屋、ホテルなどの業務用も申請の対象とした。「補助金があっ たことも設置理由の一つ |と担当の久貝裕也さん。申請までの時間が短い 中、スケジューリングをはじめ申請に関する資料等のアドバイスを機器メー カーから受けたほか社内のほぼ全員が今回の業務を行い、無事期限までに 申請を通すことができた。

取り付け時の注意事項

書類作成も困難だったが、取り付け工事の際にもさまざまな問題が発生し た。まずは、一部通信状態が不安定でつながらないエリアがあったこと。この 点は、メーカー側で対応することで問題を解消。さらに、顧客の理解を得られ ないなどの事態もあった。「機器に対する説明とお客様へのメリットなどを事



前に連絡しておけばよかったで す。そのための簡単なパンフレッ トを作成すればもっとスムーズに できたかもしれない」と、当時の 作業を振り返る久貝さん。さまざ まな苦労を乗り越えた先には、多 くのメリットがあった。

大きな問題となっていた人員 不足については、遠方の地域や 集合住宅をメインに機器を設置 したことでオートロックマンショ

取材に応える久貝裕也さん

ンの対応に苦慮しなくなったほか作業員の時間的節約につながった。「片道 1時間かかっていた地区も、検針を通信で行うことで時間だけでなく移動に かかる燃料費の削減にもつながりました」と話すほか、保安に関しては監視セ ンターからのFAXで安全確認ができるようになり作業が効率化した。

申請のポイントは情報収集

メーカーが行う勉強会や展示会でシステムを知ったという同社。今回の件を通して、情報収集の大切さを再確認したという。さらに同社は、社長だけでなく実際の現場を担当する社員がLPガス協会などの会合に参加し、情報共有などをしている。

「LPWA通信システムは、多くの LPガス事業者が抱える滞納者の 開栓・閉栓や保安などの問題を解



安全を確認

決してくれると思います。今後も改めて補助金を活用し、取り付けを進めていきたい」と久貝さん。今回取り付けた機器のメリットと将来性を熱く語っていた。

会社概要と LPWA 通信システムの実態調査票

会社名	株式	は会社 カ	大謝名商事	所在地	沖縄県宜野湾市真栄原 2-9-9							
社長名	與那	『覇 政	*	事業責任者	與那覇 政彦	役職名	代表取締役					
連絡先	部	署名	設備課	ホームへ° ーシ゛								
	担	当者名	久貝 裕也	電話番号	098-897-5391	従業員数	7名					
会社設立	社設立 1969 年 3月 1 日											
事業内容	事業内容 ・L P ガス供給販売事業 ・水道設備事業 ・空調設備・家電機器販売・リフォーム事業											
会社の強	()	・創立!	・創立 53 年を迎え地元密着でアフターフォローに注力している。									
お客さま件	数	合計:	1,948 件(うち家庭用	1,908 件、業	務用 40 件)							

LPWA 通信システム・サーの概要)	7	<具体	テム連携 ☑ 販売 的活用方法> 途針・保安・残量管		求 □酉	改送 □保	安		
LPWA 通信シス 導入目的	ર テムの	顧客増 <導入	前における業務」 加、人員減少に。 によって期待する。	よる検針作業のひ 効果>		ービス(リフ:	オーム)・保安	灾管理	等の拡充
導入費用総額		3,367,000 円(内補助金対象 円 補助金額 1,683,500						1,683,500円	
導入期間	補助金 申請日		令和 3年 6月 28日	機器設置 完了日		30日	所要期	間	5ヶ月

実行体制	会計	9 夕	うち社内	6夕	うち社外	3夕
大门一个问		2 10		0 1	ノンエント	J 1

■LPWA 通信システム導入までのスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
仕様検討									
メーカー選定									
設置先の選定									
補助金申請書作成									
事前調査									
事前周知									
工事期間									
試験運用									
本格運用									
メーカー講習会									

※詳細スケジュールが不明のため空欄となっております。

V2 (=144 pp + 1	NZ = 14 AV							
通信機器メーカー	・通信性能・信頼度							
選定の決め手	・メーカー担当者の対応							
	・1 機で 2 回線をつなぐことができる。							
導入・設置を進め	<発生した問題点>							
る中で生じた問題	一部通信状態が不安定で繋がらない箇所もあった。							
点とその改善策	お客様の理解が得られない。							
	<上記問題点を改善した方法>							
	設置場所改善、メーカーとのやり取りを繰り返し良好となった。							
	お客様へのメリットを訴求した。							
導入によって	営業時間外の検針・集金の減少によるコスト削減							
得られた効果や、	オートロックマンション対応に苦慮しなくなった。							
想定外の効果								
効果の額	人員の時間減・配送燃料費・保安出動減							
反省点	事前に簡単なパンフレットを作成しておけばスムーズに設置できたかもしれない。							
今後の拡張方針	☑システム連携 ☑販売管理 ☑料金請求 ☑配送 ☑保安 □その他(配送計画作成)							

自己評価	申請作業(通常業務と	の兼合い)	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	仕様確定(知識不足)	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
5 または 4 の場合	メーカー選定()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
は()内に具体	事前周知()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
的内容	工事作業()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	試運 転()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	その他()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
申請から導入後	社内から	特になし							
(現在)までの									
反響·意見·要望	社外(業界·取引先)	特になし							
	から								
	お客さまから	特になし							
補助事業申請予定									
(こうしておけば良か	かった、注意すべき点等)								